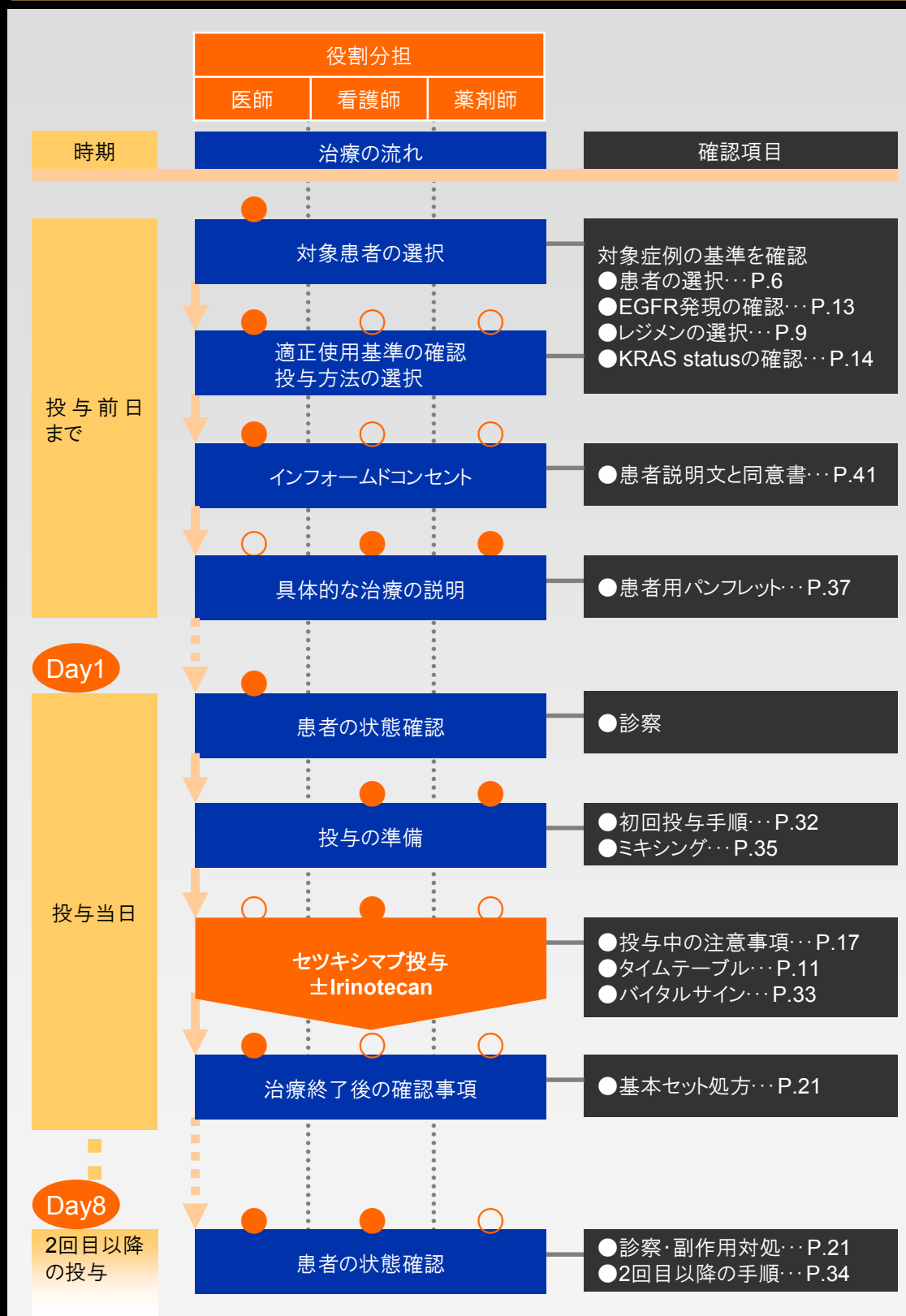


セツキシマブ ポケットマニュアル

セツキシマブの治療の流れと役割分担



セツキシマブ ポケットマニュアル

セツキシマブの治療の流れと役割分担

基本セット処方(セツキシマブ初回投与時に5種類全て処方)

Cmab No	剤形	目的	薬剤種類	薬品分類
1	内服	予防	テトラサイクリン系抗生物質(投与4週間)	A
2	外用		保湿剤(体全体に塗布)	D
3	外用	症状 発現時	ステロイド剤 軟膏 or クリーム 〔Medium〕 顔・頸部	C
4	外用		ステロイド剤 液剤 〔Medium〕 頭	C
5	外用		ステロイド剤 軟膏 or クリーム 〔Strong〕 体	C

Cmab No1,2は重症化予防薬としてセツキシマブ初回投与日より使用開始

Cmab No3,4,5は症状発現時に使用する

Cmab No1は4週間で予防投与終了

その後、副作用発現によって薬品分類D,E,Fを追加する





薬品分類:セツキシマブによる副作用「皮膚症状」に対する推奨処方薬剤

薬品分類	剤形	薬効分類	一般名	代表的商品名による推奨処方例
A	内	抗ヒスタミン系 抗生物質	ミサイクリン塩酸塩	ミロイン錠50mg 1日1回夕食後 2錠
			セチリン塩酸塩	シルテック錠10mg 1日1回夕食後 1錠
B	内	抗ヒスタミン剤 抗アレルギー剤 [抗ヒスタミン作用 (+)]	ロタジン	ケリチン錠10mg 1日1回夕食後 1錠
			ヒロキシジン塩酸塩	アタック錠10mg 1日3回毎食後 3錠
C	外用	ステロイド系薬剤 <Weak>	ステロイド系薬剤	フレドニゾン軟膏0.5% 1日2回 1本
			ステロイド系薬剤	アルメタ軟膏0.1% 1日2回 1本
			ステロイド系薬剤	ロコバクリム0.1% 1日2回 1本
			ステロイド系薬剤	ロコバクリム0.1% 1日2回 1本
			ステロイド系薬剤	ヒメックスロシヨ0.3% 1日2回 1本
			ステロイド系薬剤	リンチロンV軟膏0.12% 1日2回 1本
		ステロイド系薬剤 	ステロイド系薬剤	リンチロンV軟膏0.12% 1日2回 1本
			ステロイド系薬剤	リンチロンV軟膏0.12% 1日2回 1本
			ステロイド系薬剤	リンチロンV軟膏0.12% 1日2回 1本
			ステロイド系薬剤	リンチロンV軟膏0.12% 1日2回 1本
			ステロイド系薬剤	リンチロンV軟膏0.12% 1日2回 1本
			ステロイド系薬剤	リンチロンV軟膏0.12% 1日2回 1本
D	外用	保湿剤	保湿剤	リンチロンV軟膏0.3% 1日2回(体全体) 4本
			保湿剤	リンチロンV軟膏0.3% 1日2回(体全体) 4本
			保湿剤	リンチロンV軟膏0.3% 1日2回(体全体) 4本
			保湿剤	リンチロンV軟膏0.3% 1日2回(体全体) 4本
			保湿剤	リンチロンV軟膏0.3% 1日2回(体全体) 4本
			保湿剤	リンチロンV軟膏0.3% 1日2回(体全体) 4本
		保湿剤	保湿剤	リンチロンV軟膏0.3% 1日2回 1本
			保湿剤	リンチロンV軟膏0.1% 1日2回 1本
			保湿剤	リンチロンV軟膏0.1% 1日2回 1本
			保湿剤	リンチロンV軟膏0.1% 1日2回 1本
			保湿剤	リンチロンV軟膏0.1% 1日2回 1本
			保湿剤	リンチロンV軟膏0.1% 1日2回 1本
E	外用	保湿剤	保湿剤	リンチロンV軟膏20% 2本
			保湿剤	リンチロンV軟膏20% 2本
F	外用	皮膚疾患外用密封 療法剤	皮膚疾患外用密封 療法剤	ドニソナーブ4μg/cm2 1枚
			皮膚疾患外用密封 療法剤	ドニソナーブ4μg/cm2 1枚
G	外用	外用局所収れん	亜鉛華軟膏 10g	



薬品分類: セツキシマブによる副作用「皮膚症状」に対する推奨処方薬剤

<input checked="" type="checkbox"/>	患者さんへの聞き取りチェック点
<input type="checkbox"/>	自分自身でスキンケアができるか
<input type="checkbox"/>	現在使用している化粧品はどんなものか
<input type="checkbox"/>	現在使用しているかみそりの種類(特に男性)はどんなものか
<input type="checkbox"/>	肌の質や肌の疾患の既往歴(オイリー肌、アトピー肌など)
<input type="checkbox"/>	入浴回数、洗顔回数と入浴剤や洗顔石鹸の種類の確認
<input type="checkbox"/>	入浴、洗顔後の保温を行っているか
<input checked="" type="checkbox"/>	洗顔・入浴について
<input type="checkbox"/>	洗顔は朝晩の1日2回行う
<input type="checkbox"/>	入浴は毎日行う
<input type="checkbox"/>	洗顔、入浴は低刺激性の洗顔石鹸・ボディソープなどを泡立て、強く擦らず優しく洗う(ナイロントアルは使用しない) 手で洗うことも望ましい
<input type="checkbox"/>	入浴剤は敏感肌用、アトピー用を使う
<input type="checkbox"/>	石鹸成分をしっかりと落としように洗い流す
<input type="checkbox"/>	保湿剤は敏感肌用、低刺激性のものを入浴後10分以内に塗る
<input type="checkbox"/>	熱めのお湯と長時間の入浴、シャワーは避ける
<input checked="" type="checkbox"/>	皮膚症状治療の薬剤について
<input type="checkbox"/>	市販のニキビ薬は使用しない
<input type="checkbox"/>	セツキシマブの治療に沿った薬剤であることを説明する(ステロイドなど)
<input type="checkbox"/>	軟膏などの塗布は皮膚を清潔にした後に行う
<input type="checkbox"/>	軟膏などの塗布は、清潔にした手指で塗布する(手指で難しい場合は綿棒を使用する)
<input checked="" type="checkbox"/>	化粧品について
<input type="checkbox"/>	現在まで使用中の化粧品が敏感肌用など肌への負担が少ない場合は継続して使用可
<input type="checkbox"/>	成分としてアルコール、界面活性剤を含んでいないものが望ましい
<input type="checkbox"/>	化粧水を塗布する際は、手のひらやコットンで肌への刺激を最小限に塗布する(コットンを使用する際は、化粧水をたっぷり含ませ優しく塗布する)
<input checked="" type="checkbox"/>	外出時
<input type="checkbox"/>	なるべく帽子、長袖の服を着用し、肌の露出を最小限にすることで日焼けを予防する
<input type="checkbox"/>	外出時は日焼け止め(ノンケミカルのものでSPF15~20)を使用する
<input type="checkbox"/>	2時間ごとに塗りなおす
<input type="checkbox"/>	成分が不明なものは使わない
<input type="checkbox"/>	日焼け止めの使用は投与を中止したのちも1~2ヶ月続ける
<input type="checkbox"/>	日焼けをしないことを注意喚起する(日焼けした場合は、冷却と保温を行う 熱感がある場合は症状にあわせて皮膚科を受診する)